

第3次下松市行財政改革推進計画

平成27年度実績

平成28年9月

I. 平成27年度 第3次下松市行財政改革推進計画取り組み状況について

1. 概要

本市における行財政改革については、「下松市行財政改革推進計画（平成18年3月策定）」、「第2次下松市行財政改革推進計画（平成22年3月策定）」、「第3次下松市行財政改革推進計画（以下「第3次計画」という。）」に基づき、これまで様々な取り組みを実施してまいりました。

この度、この第3次計画における計画期間の最終年となる平成27年度の取り組み状況について以下のとおりまとめましたので報告します。

平成27年度中に取り組みを完了した項目が3項目、実施中の項目が9項目となり、これら12項目の取り組みに係る効果額は63,803千円となりました。

なお、平成26年度に完了した実施項目のうち、「汚水の一体的処理の実施」に係る効果額については、昨年度は見込値であったため効果額として計上していなかったため、平成27年度以降の実績として計上することとし、その効果額は16,605千円となりました。

以上より、平成27年度の実績に係る効果額は総額80,408千円となり、平成25・26年度時点の実績で8項目の取り組みが完了していることから、第3次計画に掲げた全27項目のうち、20項目（約74%）の取り組みが完了・実施中となりました。

また、第3次計画に掲げた項目以外にも行財政改革に繋がる取り組みを実施しており、これらについては後述します。

2. 平成27年度の実施内容

取組状況	推進項目	区分	実施項目	効果額 (千円)	総効果額 (千円)
完了	民間委託の推進	市民との協働	・道路・河川等の維持管理における住民参画制度の充実		80,408
	組織の見直しと人材育成の推進	人材育成 組織・機構の見直し	・人事評価制度の導入 ・児童遊園と都市計画公園の所管一元化の検討		
実施中	事務事業の見直し	事務事業の改善	・水防資材の分散配備		
	民間委託の推進	民間委託の推進	・ごみ収集業務の民間委託の拡大		
			・公立保育園の民営化		
			・小学校給食の民間委託		
	市民との協働	市民との協働	・都市計画公園の管理における市民との協働の拡充		
			・公民館の地元管理の推進	331	
	経費削減・適正な収入確保等の財政対策	市有財産の有効活用 補助金・交付金等の見直し 関係団体の運営支援	・市有財産の整理及び遊休財産の有効活用	62,975	
・関係団体への補助金・交付金等の見直し			83		
・社会教育関係団体等の運営資金増収の推進			414		
【参考】 平成25・26 年度に完了	事務事業の見直し	事務事業の改善	・汚水の一体的処理の実施	16,605	
	組織の見直しと人材育成の推進	組織・機構の見直し	・子ども・子育て支援体制の整備		
			・温見ダム等管理運営審議会の廃止		
	経費削減・適正な収入確保等の財政対策	下水道事業と水道事業との組織統合 経費の削減 適正な収入確保 使用料等の適正化	・下水道事業と水道事業との組織統合		
			・市広報「潮騒」の配布回数などの見直し		
			・庁舎案内板の広告設置 ・税及び料の収納方法の多様化		
		・各施設の使用料等の見直し			

※平成28年4月1日現在で実施の場合は、平成27年度実績としています。

※効果額は、節減可能となった経費で、具体的に数値化できるものについて計上しています。

また、過去に完了した項目であっても効果額が平成27年度に表れる項目については、平成27年度の効果額として計上しています。

Ⅱ. 各部署による独自の行財政改革の取り組みについて

第3次行財政改革推進計画に記載されている項目以外にも各部署において行財政改革に繋がる様々な取り組みを行い、その効果額は16,201千円となりました。

取り組み内容	効果額 (千円)
給与制度の総合的見直し	16,201

Ⅲ. 平成27年度行財政改革の取り組み結果（まとめ）

行財政改革に係る取り組みを行った結果、本市における平成27年度の行財政改革効果額は以下のとおりとなりました。

区 分	効果額
第3次計画に基づいた取り組み結果	80,408千円
各部署による独自の取り組み結果	16,201千円
総合計	96,609千円